

ネイティブ豚または牛トリプシン-キモトリプシン 1:1

Cat. No. PHAM-378

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 トリプシン-キモトリプシンは、キモトリプシンとトリプシンの共結晶であり、両方の特性を持っています。カゼインを加水分解する活性はキモトリプシンと同等です。しかし、**N-ベンズイル-L-チロシンエチルエステル (BTEE)** を加水分解するキモトリプシンの活性は、キモトリプシンの**3倍**高いです。エステル結合を加水分解する活性はトリプシンに似ています。乾燥時には安定していますが、溶液中では不活化されやすいです。最適pHは**7.0-8.0**です。高純度のトリプシン-キモトリプシンは再結晶化によって精製され、その後イオン交換クロマトグラフィーと超濾過によって精製されます。

用途 1. 抗菌、抗炎症、臨床用の医薬品原料として。 2. 科学研究機関で使用される分析試薬として。

別名 トリプシン-キモトリプシン 1:1

製品情報

種	豚または牛
由来	豚または牛の膵臓
外形	白またはほぼ白の粉
形態	粉末
活性	トリプシン: 1000 ~1100 USP単位/mg、粉末; キモトリプシン 1000 ~1100 USP単位/mg、粉末。

保管・発送情報

保存方法 密封、暗所、温度2-8°C